



大館工 小坂を圧倒

〈第1日〉
第84回全国高校ラグビー大会県予選は7日、10校が参加して秋田市八橋球技場で開幕した。初日は1回戦2試合を行い、大館工、大館鳳鳴がそれぞれ圧勝し、2回戦に進んだ。きょう8日は2回戦2試合を行い、第1シードの大館工、第2シードの秋田中央が登場する。

▽1回戦
大館工 96-0 小坂
大館 42-0 能代工
鳳鳴

きょうの結果

に圧勝した。大館工はNO8岩澤のサイド攻撃を起点に小坂のディフェンスを突破し、トライを量産。小坂のハイパントは正面で受け取り、カウンターを仕掛けた。

小坂は攻撃態勢は整えるものの、接点でターンオーバーを許し、霧封された。

遠いゴールライン
○：昨年と同じ顔合わせとなった小坂-大館から「トライを決めてく

口允谷石澤井藤澤辺藤心澤山部田
嶋中金浅石下岩安中黒島長中
【小】大
大館工 W H B T F B
大館保坂田越村源田木野合澤田
大館保坂田越村源田木野合澤田
佐加大安赤豊細中虎川佐金藤柳花
成森

野高林和本田辺山藤川山谷田井山
【鳳鳴】甲佐佐嶋拓木塚
藤原 碓田直藤給藤
大館工 W H B T F B
大館保坂田越村源田木野合澤田
大館保坂田越村源田木野合澤田
佐加大安赤豊細中虎川佐金藤柳花
成森



【大館工-小坂】試合終了間際、ゴール前でパスを受けた黒澤（大館工）がトライを決める=秋田市八橋球技場

に励んできた。危なっかしさを感じさせ、昨年とは打って変わって、ラグビーのレベルが上がっていた。この試合では、ハイパントを生かして大館工陣営に攻め込むものの、FWのフォロワーが追いつかず、大館工にボールを支配され、

大館鳳鳴、能工に快勝

大館鳳鳴は得意のFW戦に持ち込み、能代工に快勝した。

大館鳳鳴は前半からスクラム、モールで優位に立ち、能代工のディフェンス網を突破した。後半はタックルが甘くなり、攻め込まれるシーンがあったものの、要所でトライを奪い、突き放した。

能代工は後半に入ってから速さを生かした攻撃を見せたが、つながらなかった。

2回戦の秋田中央は勢いがつけばとまらないチーム。工藤栄主将(3年)は初戦の反省を踏まえ、「タックルを確実に決めたい」と決意を口にした。

【大館鳳鳴】甲佐佐嶋拓木塚
藤原 碓田直藤給藤
大館工 W H B T F B
大館保坂田越村源田木野合澤田
大館保坂田越村源田木野合澤田
佐加大安赤豊細中虎川佐金藤柳花
成森

「ごく残念です」と泣き崩れをみせた。と期待を抱かせる成長ぶりを見せた。

男鹿工、秋田南に快勝

秋田は金農振り切る

第84回全国高校ラグビー大会県予選第3日は9日、秋田市八橋球技場で2回戦残り2試合を行った。男鹿工は秋田南に43-7で快勝、秋田は金足農を26-5で振り



〈第3日〉

切り、ベスト4に進出した。準決勝は12日、午後1時から秋田十一男鹿工、同2時20分から秋田中央―秋田を同球技場で行

を握った。後半は1トライを許すものの、直後に奪い返し、流れを取り戻した。

秋田南は反撃時にノックオンが相次ぎ、勝機を逸した。

光るプレーが随所に

○：秋田南はフッカー齊藤哲郎、CTB中田雄斗主将の3年生2人を除くとレギュラーは2年生。ミスは多く大差をつ

12日の試合

▽準決勝

秋田工(13・00) 男鹿工

秋田中央(14・20) 秋田

きのうの結果

▽2回戦

男鹿工 43-7 秋田南

秋田 26-5 金足農

張って優勝してほしいと、後輩にエールを送っていた。

秋田 26(14) 5 金足農 14(10) 0
 △30分ハーフマキックオフ金足農△レフエリ―伊東
 金足農 10005 0000 54
 TGP前 TGP後 計反
 秋田 21012 22014 2614

秋田は前半7分に先制のトライを奪いながら、後半は2トライを奪った。秋田はミスが相次いだものの、辛くも金足農を振り切った。

秋田は前半7分に先制のトライを奪いながら、後半は2トライを奪った。秋田はミスが相次いだものの、辛くも金足農を振り切った。

力なのかな。試合後、秋田の近藤周平監督は、敗戦監督のような硬い表情で選手を見つめた。

ナンバー8小田部幸記(3年)は「一落ち着かないけれど、慌ててしまった」と反省し、準決勝での奮起を誓っていた。



【秋田―金足農】後半24分、倒されても起き上がり、24点目のトライを奪う秋田の鷲谷。秋田市八橋球技場

臨浦藤原屋口 藤木島川綾木山井
 櫻三佐槻米沖 遠鈴小石伊佐島夏
 【男鹿工】FW 堀裕(石川)
 【秋田南】FW 堀裕(石川)
 横田田嶋藤原野真高井田村田
 藤田 空 藤原 門間
 高宮吉戸佐伊小金齋桑石中橋野安

多藤谷早沢登林 屋間耕場山和
 川藤々々前川 金橋
 本齊泉石佐佐越下右橋 高橋
 【金足農】FW 藤原 門間
 【秋田】FW 藤原 門間
 黒藤橋田田刺野部 藤原 門間
 藤田 空 藤原 門間
 目伊高藤士松佐小 安渡鷲吉松船出 佐藤

連続トライ 秋工花園へ

風生かし中央下す



第84回全国高校ラグビー大会県予選最終日は16日、秋田市八橋球技場で決勝を行い、秋田工が秋田中央を20-14で下し、2年ぶり60度目の優勝を飾った。秋田工は12月27日に花園ラグビー場で開幕する全国大会に出場する。

▽決勝
秋田工 20 (155-77) 14 秋田中央
▽30分ハーフ▽キックオフ 秋田工▽レフェリ 岸川
中央 1107 1107
TGP前 30015 TGP後 20計14
秋田工 1005 30015 16反11

後半、風上をうまく使った秋田工が秋田中央に逆転勝ちした。前半9分、風下の秋田工は秋田中央に1トライ、1ゴールを許すものの、21分にモールからフランカー安藤がトライ。2点を追う後半、常に秋田中央陣内でプレーを続け、9分のトライで逆転し、さらに16分、28分とトライを奪った。秋田中央は風上に立って前半に1トライにとどまり、点差を広げられなかったのが痛かった。

右足首痛め GK 不発
○：秋田工のプレスキッカーを務めるSO佐藤浩一(3年)。試合中に右足首を痛め、GKを4本とも決められなかった。佐藤浩は前半8分ごろ、秋田中央が攻め込んできた際のディフェンスで右足首を痛めた。「痛くても、(SOは)おれしかない」と、テビシカをしながらプレーを続行。相手の裏スペースを突くパントはみせたものの、テビシカの影響でうまくミートできず、GKはすべて外す結果となった。負けん気の強い佐藤浩は「花園までにキックの精度を高めた」と、巻き返しを誓った。

声振り絞り指示出す
○：秋田中央のプロップ・中嶋達也主将(3年)は、声がかれていた。それは準決勝前からの「(試合では)突っ込んでほしい。自分が声を出さない」と、ひたすら指示を出し続けた。準決勝、昨年覇者の秋田を下した時はもはや声が出ない状況だったが、決勝までに少し回復。助かったという中嶋主将、再び声を振り絞って指示を出し続けた。悲願の花園出場は逃したものの、中嶋主将は最後まであきらめずにプレーできたことに充実感を示し、「栗しかった。悔いはない」と、胸を張った。



【秋田工—秋田中央】後半16分、秋田工の佐藤雄介(3年)が右中間にトライ—秋田市八橋球技場

鍛えた守り 逆転生む

2年ぶり60度目の花園出場
秋田工チーム
昨年、花園出場を逃した。今年も圧倒的な力で県予選を勝ち抜けるチームではなかった。柴田久寛監督は「うちは力がなにかを痛感しながら、花園を目指し、ディフェンスを徹底して鍛えた。秋田工は風下に立った前半、そのディフェンスが踏ん張り、後半の逆転劇へとつなげた。強風が吹き続けた決勝。風上と風下ではハイパントの飛距離に約30分の差が出た。斎藤研吾主将(3年)は「前半は風上を取って攻めよう」と考えていたが、コイントスの結果、秋田工は風下。

「ゼロに抑えるにこしたことはないけど、許しても2トライ」と、ナンバ18近藤雄太(3年)は覚悟していた。秋田中央はセオリー通りハイパントで秋田工陣内に侵入。秋田工は前半9分、自陣22メートル付近で逆転トライ。さらに16分、28分とトライを奪って先制のトライ、ゴールを許した。「このまま勢いに乗せてはいけない。秋田工は相手のラインアウトを奪うなど反撃。前半20分すぎ、秋田工はラインナ性のパントで敵陣深くに攻め込んだ。秋田中央が反則を犯し、ゴール前で秋田工のスクラムを仕掛け、フランカー安藤泰洋(2年)がトライ。風下という劣勢の中、前



試合後、スタンドへのあいさつを終え、笑顔で柴田監督のもとへ帰ってくる秋田工フイフティ—秋田市八橋球技場



【秋田工—秋田中央】試合終了間際、秋田中央のナンバ18佐藤正が意地のトライ—秋田市八橋球技場

風上の前半 不完全燃焼

スクラム、モールは秋田工にひけを取らなかった秋田中央。風上に立った前半、FW、BKが一体となって畳み掛けるはずだったが攻め切れず、これが最後まで響いた。秋田中央は前半9分、敵ゴール前からBKがつないで先制のトライを決めた。「いい時間帯に(トライを)取った」と古谷和義監督。本来なら秋田中央が波に乗る展開だったが、互いに反則が相次ぎ、攻撃にリズムが生まれなかった。また、秋田工の反則から敵陣奥深くにけり込むという選択をあえてせず、オープン攻撃に持ち込むケースが何度かあった。古谷監督は「攻めるチャンスだった」と話すが、逆に秋田工ベンチは「助かった」と胸をなで下ろした。後半はハイパントで陣地を進めようにも、風で押し

つよつよなディフェンスに食い止められた。反撃の余地はありながらも、パントで相手の裏スペースを突く余裕がなかった。古谷監督は「前半もう2トライは取れたかった。相手に勢いがあった、それをすべて受けてしまった」と悔いた。

焦点

秋田中央